

高砂市子ども・子育て会議 会議録

1	会議名	平成27年度 第1回高砂市子ども・子育て会議
2	開催日時	平成27年 8月 21日(金) 14時30分～16時10分
3	開催場所	高砂市市ノ池公園 みどりの相談所 多目的研修室
4	出席者	<p><委員> 高砂市子ども・子育て会議 委員14名</p> <p><事務局> 福祉部長、健康文化部長、教育部長、子育て支援室長、学校教育室長、教育推進室長、健康増進課長、子育て支援室主幹、学務課長、教育総務課長、障がい・地域福祉課長、学校教育副課長 他</p>
5	傍聴人数	14名
6	次第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 平成27年度教育・保育及び地域子育て支援事業の実施状況について</p> <p>(2) 公立施設における1号認定こどもの保育料について</p> <p>(3) 公立幼稚園での3歳児の受入れについて</p> <p>(4) 公立幼稚園での一時預かり事業について</p> <p>(5) 子ども・子育て支援事業計画に係る分野別施策の平成27年度の取組内容について</p> <p>(6) その他</p> <p>3 閉 会</p>
7	配布資料	<p><当日配布> 平成27年度第1回高砂市子ども・子育て会議 次第</p> <p>高砂市子ども・子育て会議委員名簿</p> <p>高砂市子ども・子育て会議 配席図</p> <p>議題(1) 幼稚園・保育所及び認定こども園の入園・入所の状況について 資料(1) - 1～3</p> <p>議題(2) 公立施設における1号認定こどもの保育料について 資料(2)</p> <p>議題(3) 公立幼稚園での3歳児の受入れについて 資料(3)</p> <p>議題(4) 公立幼稚園での一時預かり事業について 資料(4)</p> <p>議題(5) 平成27年度子ども・子育て支援事業計画に係る実施計画書 資料(5)</p>

事務局	<p>1 開会 (14 : 30)</p> <p>議題 (1) 幼稚園・保育所及び認定こども園の入園・入所の状況について</p> <p>資料 (1) 1～3 を説明</p> <p>質疑応答なし</p>
事務局 委員	<p>議題 (2) 公立施設における 1 号認定こどもの保育料について</p> <p>資料 (2) を説明</p> <p>市立幼稚園等の 1 号認定の利用者負担は、平成 30 年度には私立と同額になるが、平成 28 年度にいたっては、所得が一番多い階層では 9,000 円であり、私立の金額 15,000 円と比べると 6,000 円の差がある。この差は不公平ではないか。根拠を教えてください。</p>
事務局 委員 委員	<p>国は、5 年間で私立と公立の差を無くす方針だが、高砂市は 1 年早く平成 30 年度で差を無くすように決めた。段階的に揃えていく。</p> <p>私立と公立で差があることは、おかしいのではないか。</p> <p>私立はお金をかけて教育を受けさせるものであるので、私立と公立が同額でなければいけないこと自体がわからない。</p>
委員 事務局	<p>公立を選ぶ理由に金銭的理由がある。不公平だとは言い切れない。</p> <p>他市の状況も勘案しながら、公立と私立の差を無くしていきたい。また、教育面も努力していきたい。</p>
事務局 委員	<p>議題 (3) 公立幼稚園での 3 歳児の受入れについて</p> <p>資料 (3) を説明</p> <p>公立幼稚園での 3 歳児受入れについて、米田幼稚園で行う際、園区を外すとのことだが、地域性の良さが失われると考える。</p>
事務局 委員	<p>試行のため、園区を外す。平成 30 年度からは園区を設定する予定。</p> <p>平成 30 年度から園区を設定するなら、試行段階でも園区を外さないほうが良いのではないか。区外から通う 3 歳児は、成長したら違う園に通うケースも出てくる。教育の場が変わるのは、子どもの利益につながるのではないか。</p>
事務局 委員 事務局	<p>3 歳児教育を受けさせたい親のために、高砂市内から広く募集するため、園区を外したい。保護者の教育に関する選択肢を増やしたい。</p> <p>保護者に園区を外すことを、事前に説明するのか。</p> <p>事前に説明する。</p>
委員 事務局	<p>3 歳児教育を急に行うことは、不安がある。保育所の確保もできている状況で、なぜ 3 歳児教育をする必要があるのか。姫路市、加古川市は実施していないと聞く。</p> <p>3 歳児教育の重要性は高まってきている。財政は厳しいが、必要なことは実施していくべきだと考えている。近隣では、播磨町で全園、相生市でも全園、明石市では 2 園で試行中とのこと。</p>
委員	<p>幼稚園の 3 歳児教育の必要性は、アンケートからわかっている。必要だと感じている人の割合が、50%を超えている。園区を外すことは、試行であることを勘案する</p>

委員	<p>と、全体への周知となる。</p> <p>必要なことが多い中で、なぜ3歳児教育なのか。障がい児保育など公立しかできないことにお金を使っていたきたい。</p>
事務局 委員	<p>議題（４）公立幼稚園での一時預かり事業について</p> <p>資料（４）を説明</p> <p>幼稚園の一時預かりに関して、希望としては、公立の小学校の低学年も、幼稚園で預かってほしい。</p>
委員	<p>要望として、不公平が出ないように規則をきちんと作ってもらいたい。毎日使っても保育料より安くなる場合もあるため。</p>
委員	<p>夏休みなどの長期休暇の場合も使えるようにしてほしい。</p>
事務局	<p>まずは平日で行いたい。</p>
委員	<p>長期休暇時もあるという可能性の含みがあるのか。</p>
事務局	<p>一切決まっていない。現状はファミリーサポートを利用してもらいたい。</p>
委員	<p>16時30分の設定は少し終わる時間が早いのではないか。もう少し遅くまでできないか。</p>
事務局	<p>他市の状況も考慮した結果もふまえ、終了時間の16時30分は妥当ではないかと考えている。</p>
事務局	<p>前の議題に戻るが、議題（２）の保育料の設定に関して、他市の状況を勘案しながら、当市は実質3年間で上げる予定である。また、議題（３）の幼稚園の3歳児保育については、平成8年当時、4歳児教育の試行を行い、全園に広げていった状況と同じであると言える。そうした実績がある中で、今回の3歳児の試行を行っていききたいのでご理解いただきたい。</p>
委員長	<p>議題（２）（３）について、事務局が努力していくという方向で皆さんよろしいか。 （意見なし）</p>
事務局	<p>議題（５）平成27年度子ども・子育て支援事業計画に係る実施計画書</p> <p>資料（５）を説明</p> <p>平成27年度の計画についての資料は家に持ち帰って読んでいただきたい。そして、今後の実績報告につなげていきたいと考えている。</p>
事務局	<p>議題（６）その他</p> <p>質疑応答なし。</p>
	<p>3 閉会（16:10）</p>